

# 幼稚園楽しかったね

対象児:5歳児かえで組

作成者:大石京香

作成日:2022年3月15日

ねらい:いろいろな友達との繋がりを深め、思いを伝え合いながら園生活を楽しむ。



振り返り:卒園までもう少し。かえで組さんで過ごせる日も残り少しとなり、最近ではいろいろな友達との関わりを楽しんでいる姿が見られます。集団を意識しながら鬼ごっこやドッチボールなどにも取り組んでいて、ルールも遊びも自分達で考えたり、友達と意見が合わなかった時には「じゃんけんで決めようや!」と提案しながら、保育者がいなくても子ども達だけで遊びが進んでいく姿を見て成長を感じています。

また、卒園制作にも取り組んできました。季節をテーマにかえで組さんは「春」の季節と「冬」の季節を担当しました。春グループ、冬グループで分かれて「春といえば?」「冬といえば?」という質問に「春はオタマジャクシが田んぼで泳いでるね、桜が咲いているね」という声が聞かれ、「冬には雪が降るね、雪の結晶綺麗だね、雪だるまが作れるね」といった声が聞かれみんなの意見を大きな画用紙に絵で表しました。こうすることで子ども達の中で作りたい物のイメージが湧いたようで、いろいろな素材を使いながら桜を制作したり、雪だるまを作ったりしていました。最初は小さな雪だるまを作っていたのですが、グループで話している中で「小さい雪だるまは子どもだね、お母さんもいるといいね」と話し合いの中から意見が出てきたようで自分達で担当しながら大きな雪だるまを作っている姿が見られました。このような声が聞かれ幼稚園生活の中で友達やグループで協力しながら一つのことをやり遂げる力が育まれていることを実感しました。子ども達の発想や発言に耳を傾けながら一緒に活動することを楽しんでいきたいです。  
**(健康な心と体、自立心、協同性、社会生活との関わり、思考力の芽生え、言葉による伝え合い、豊かな感性と表現)**